

露出調教ファイル

メス豚みいちゃん
SNS単独生配信
後編

「あたしは醜いメス豚です
皆様に恥ずかしい格好を観られ
笑われて感じる変態なんです…」



©奇令クラブ

さらに過激化する
単独野外フレイの中で
次第にマンの悦びに
目覚めていく…

SNSで知り合った
みいちゃんとの
驚くべき再会





お願い
がこのス
淫乱肉便器を...

SNSで知り合った
無口なみいちゃんには
人には言えない悩み
があつたー

ごめんなさい
でもこの醜い姿が
かた...

ぶっ
ぶっ
ぶっ

sample

どうか皆様の
肉棒で...白くて臭い
精子まみれにして
犯して下さい!



sample

悩み・不安やストレス
それらが極限まで達すると
コントロール不可能なほど
自分に襲いかかる反動！

本当は今も…
観られる快感で
失禁してしまう
変態女なんですっ

フハハ
彼女には
早急に治療が
必要でした！

キモい
メッセージ
送ってくるし

えっ
あのアカウント
怪しいよ？

ああもつと…
惨めな姿をもつと
観て下さい…はうっ
ブヒッ…ブヒブヒイ

あの動画
かなりヤバイよな
もろ炎上してるし

おち
おち
おち



「勇気を出して
何も着飾らない
本当の自分の姿を
さらけ出すんだ
おじさん何も
驚かないよ」



さあみいちゃん
勇気を出して
本当の自分の姿を
皆に観てもらった



「おいメス豚」

「そしたら
きつと楽に
なれるから…」



はな
はな
はな...

観られて感
変態マゾ女です

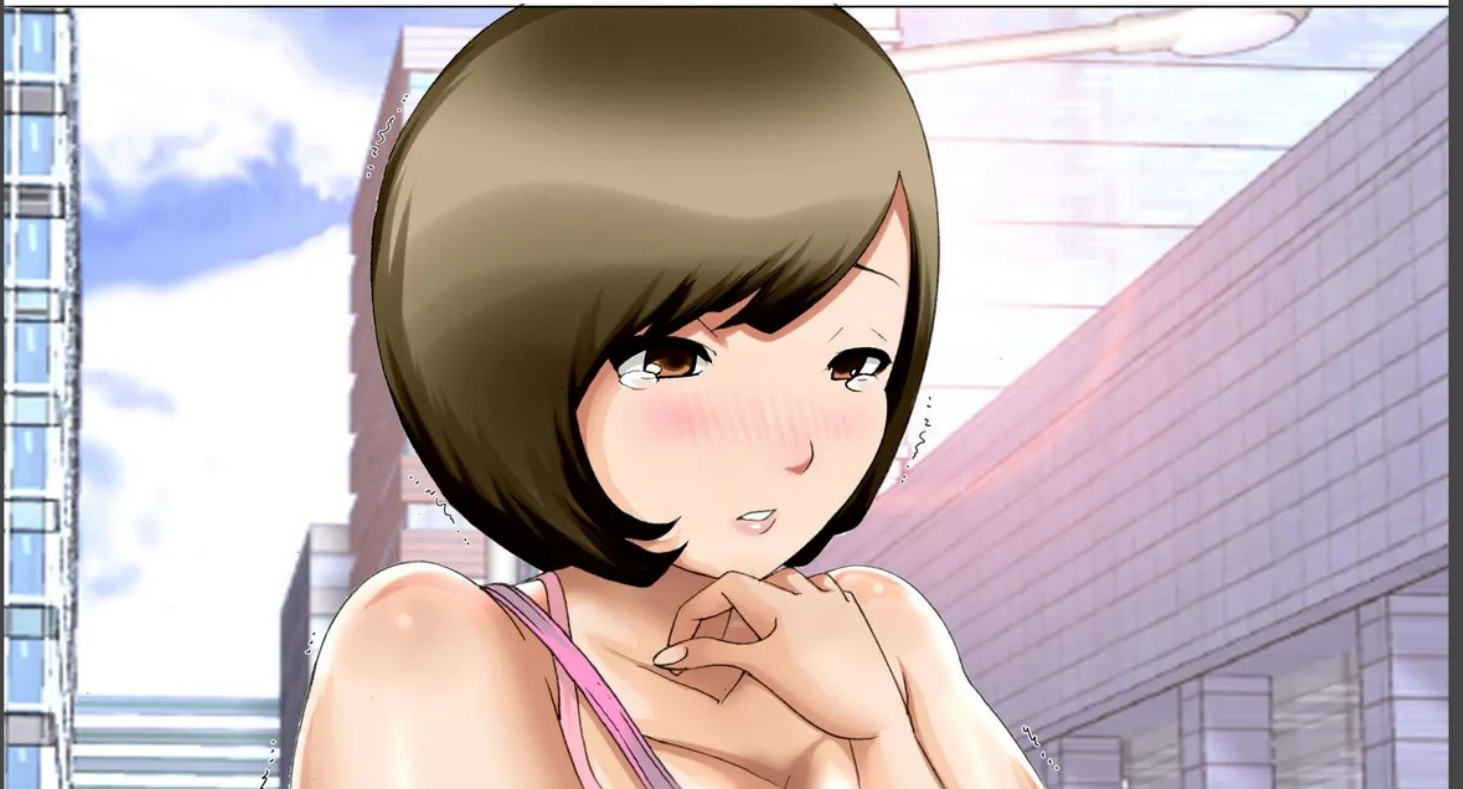
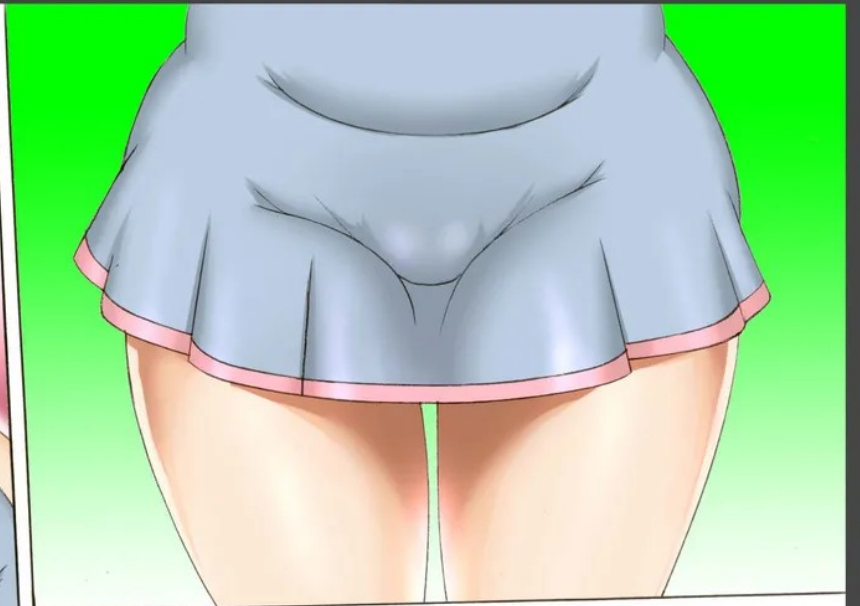


恥ずかしい格好で
皆様の前で見せ物
になり嘲笑されて

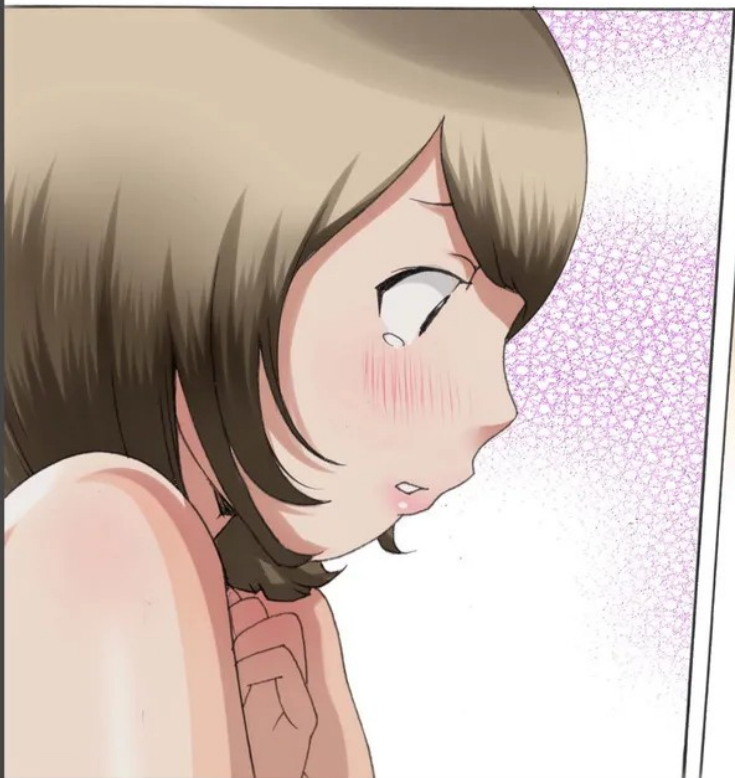
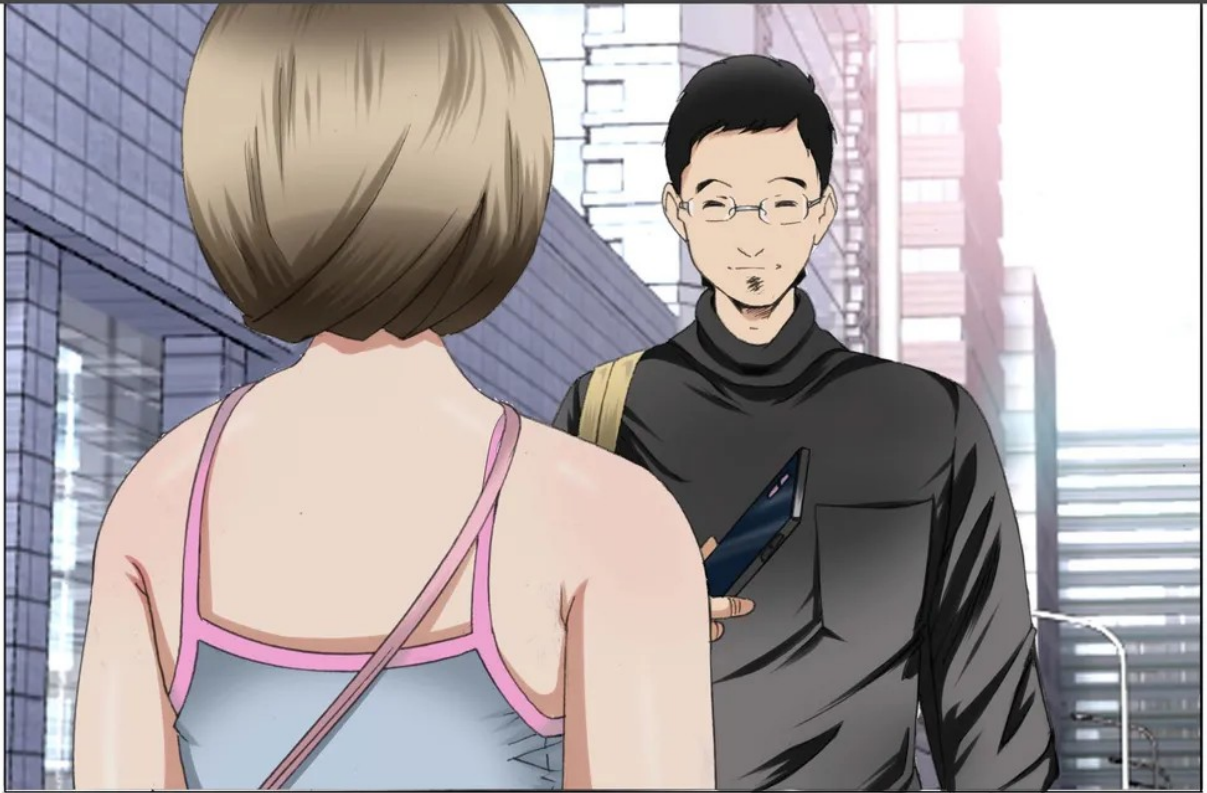
あたしは
醜い雌豚です

sample

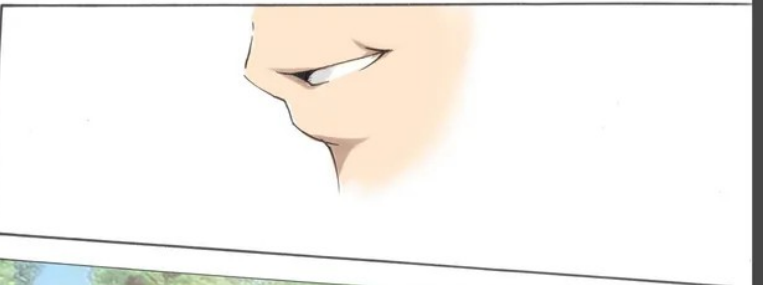
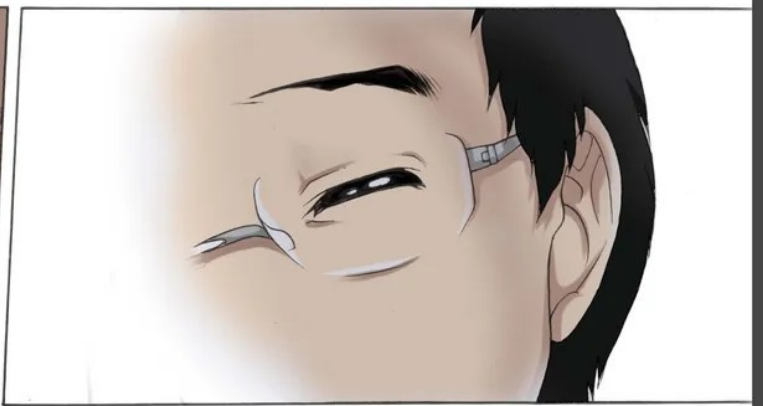
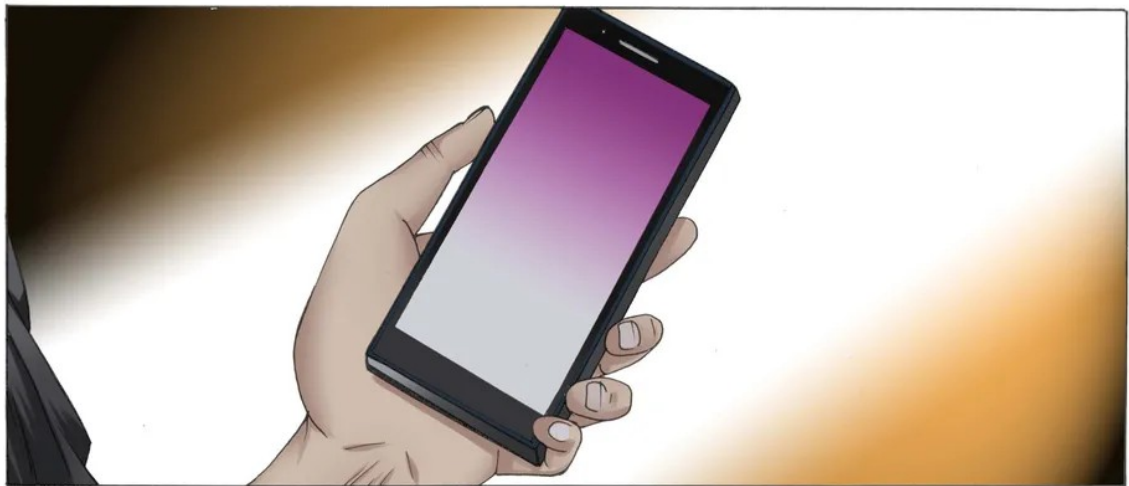


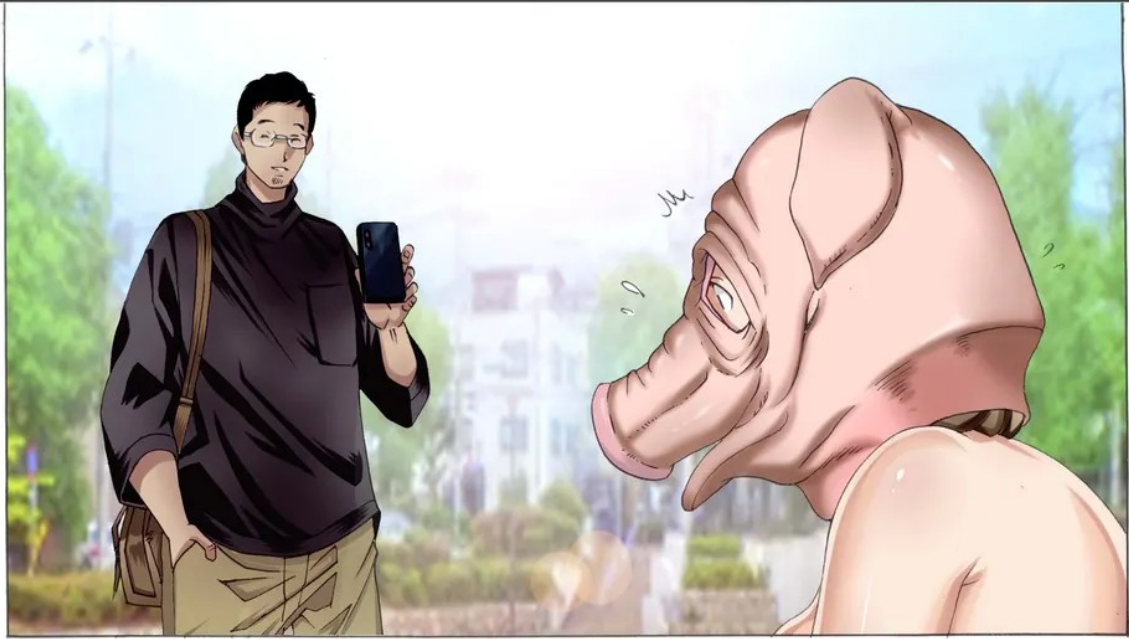


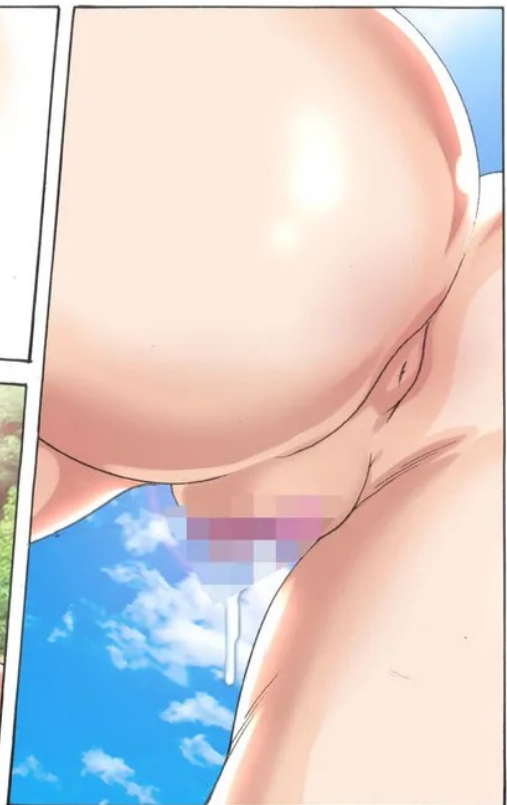




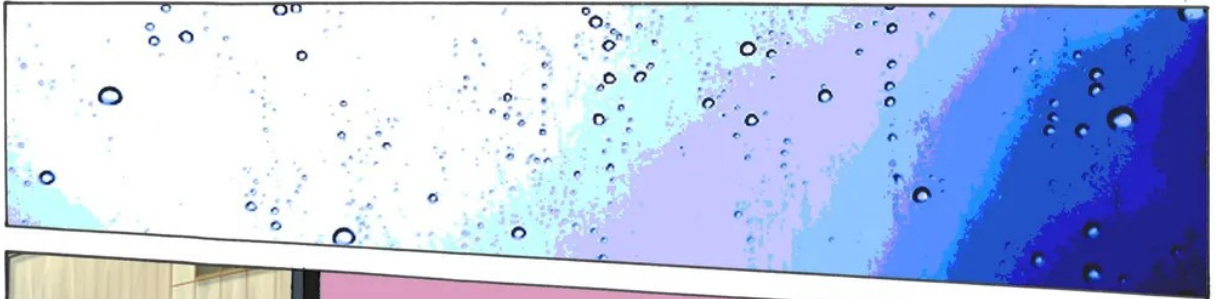
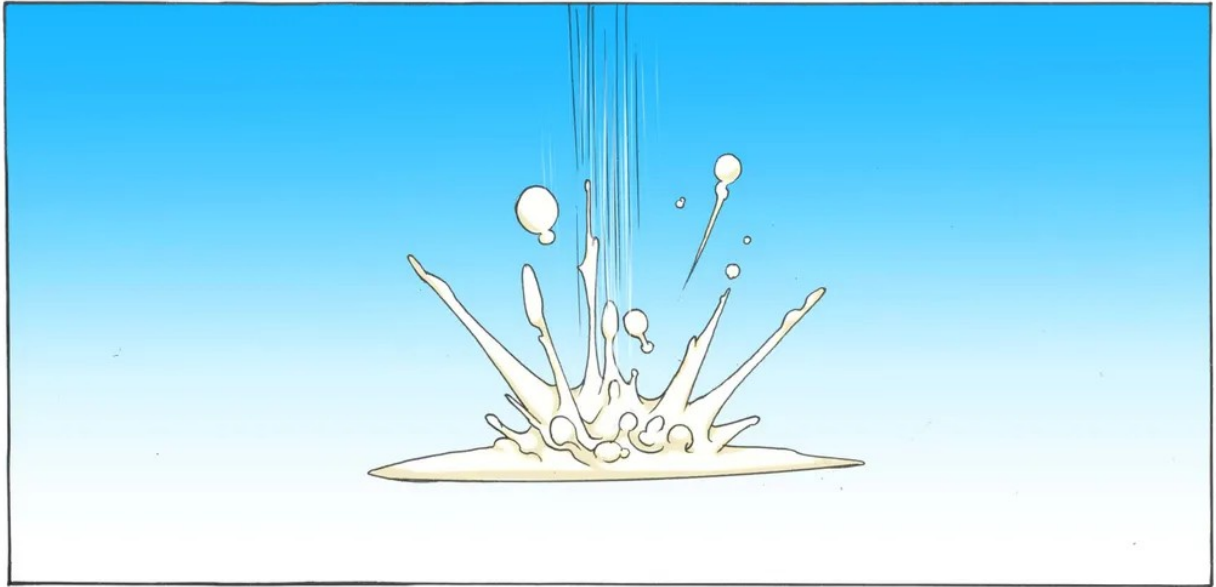




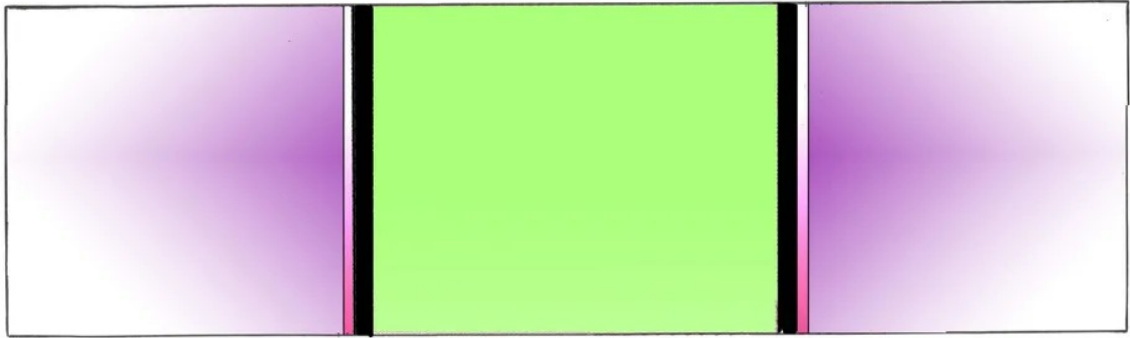
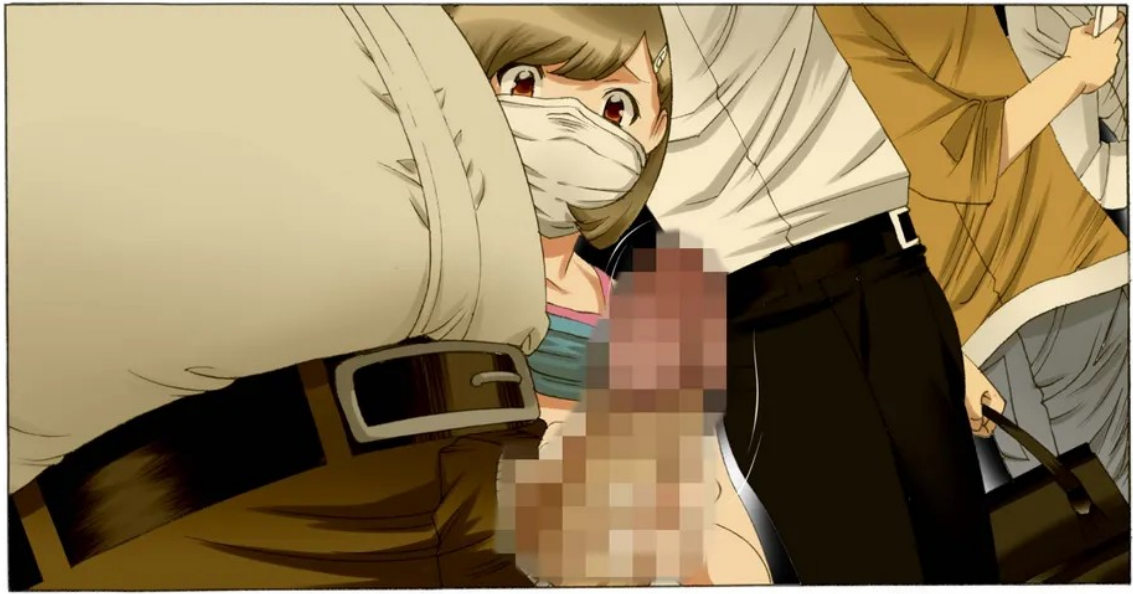




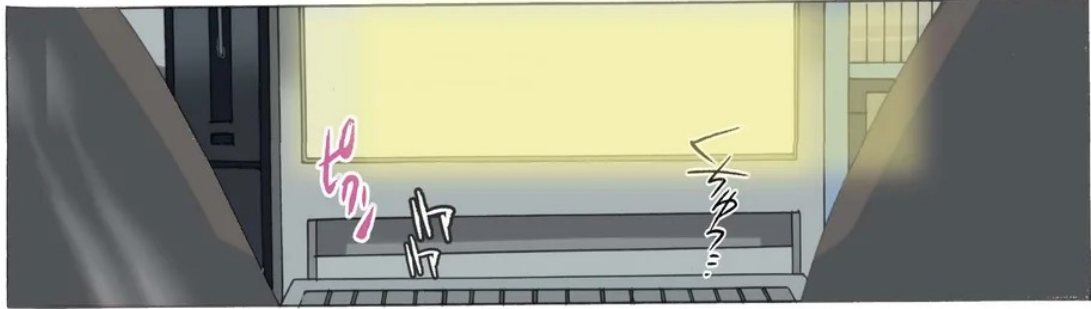
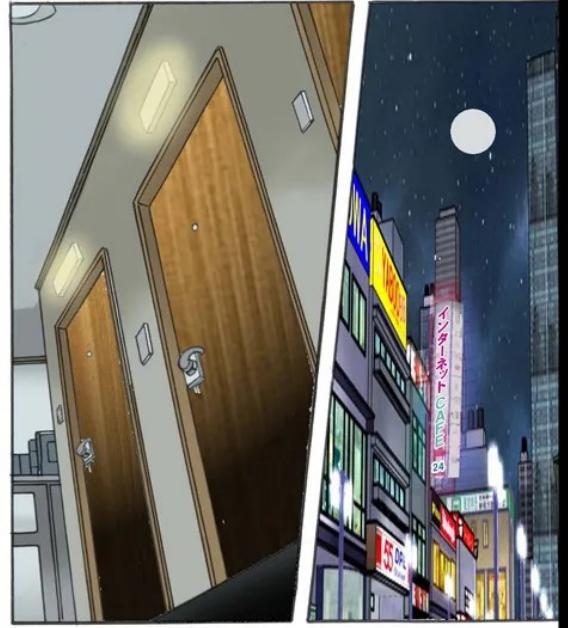


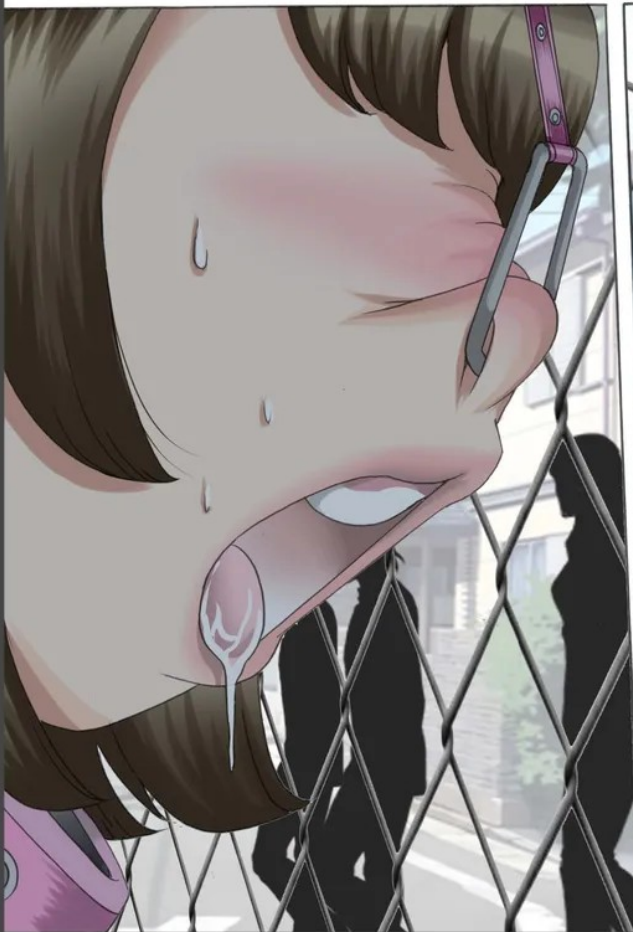
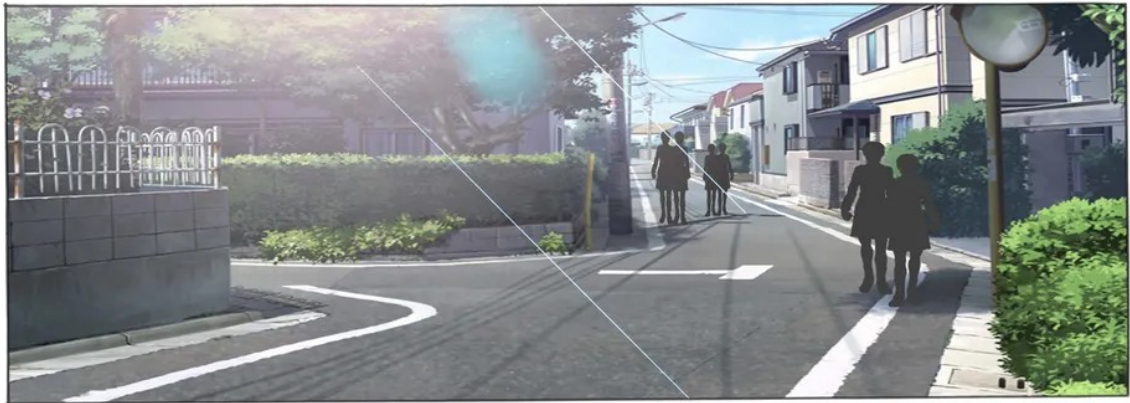






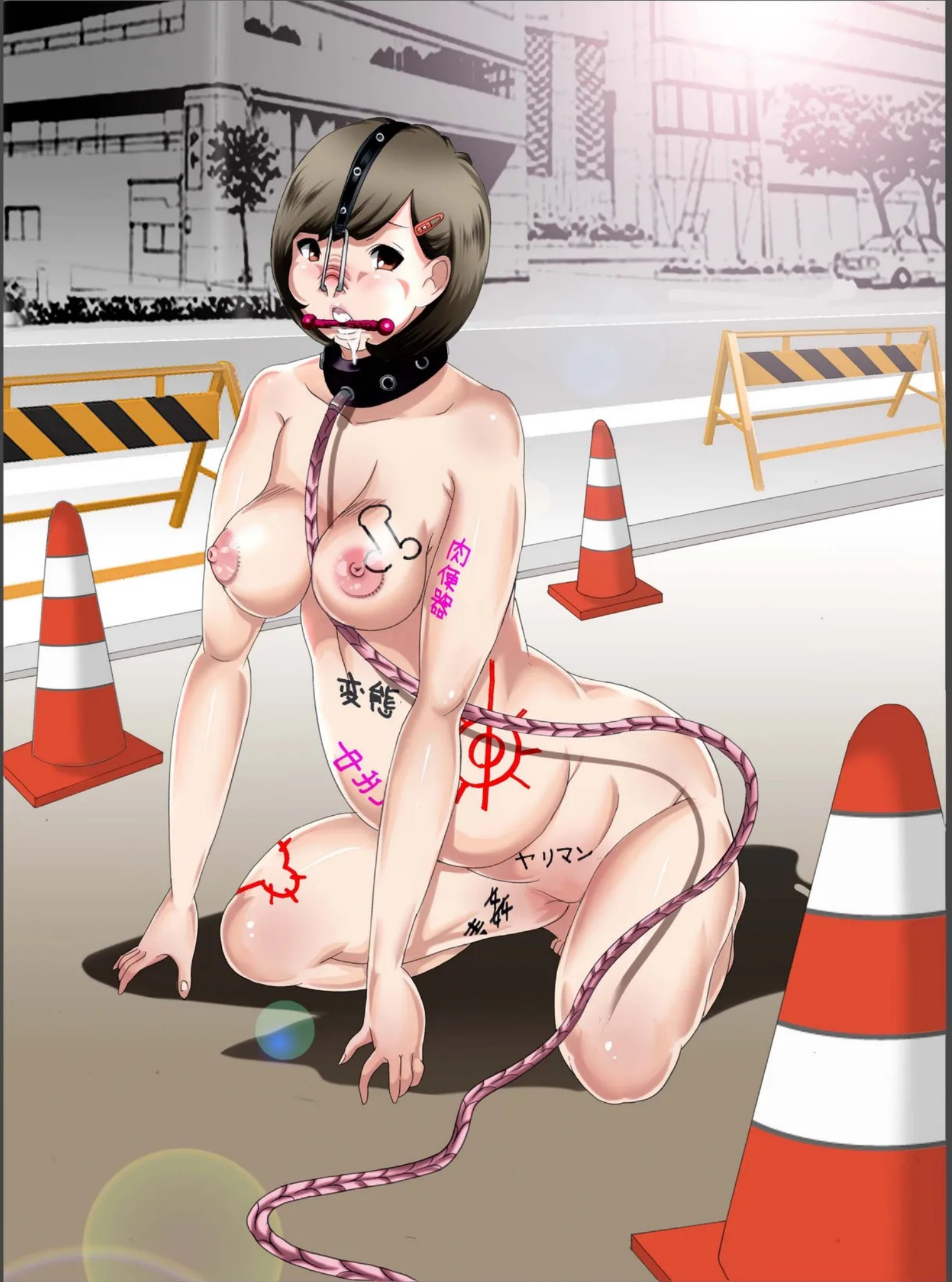




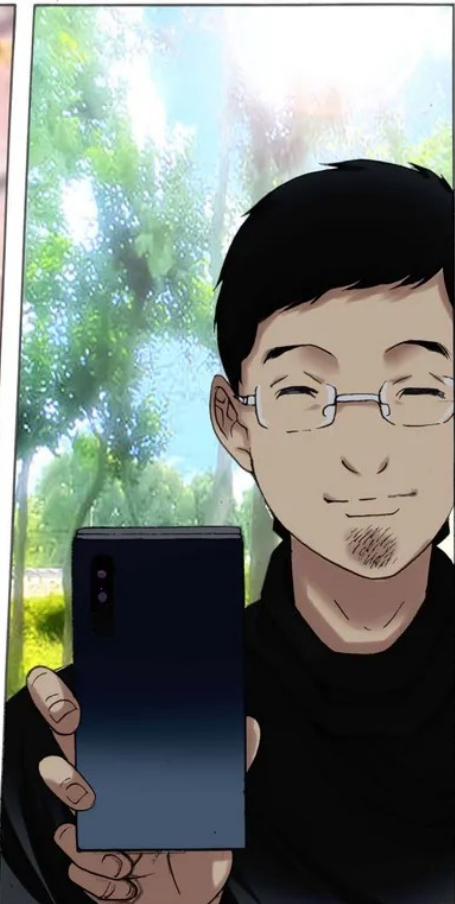














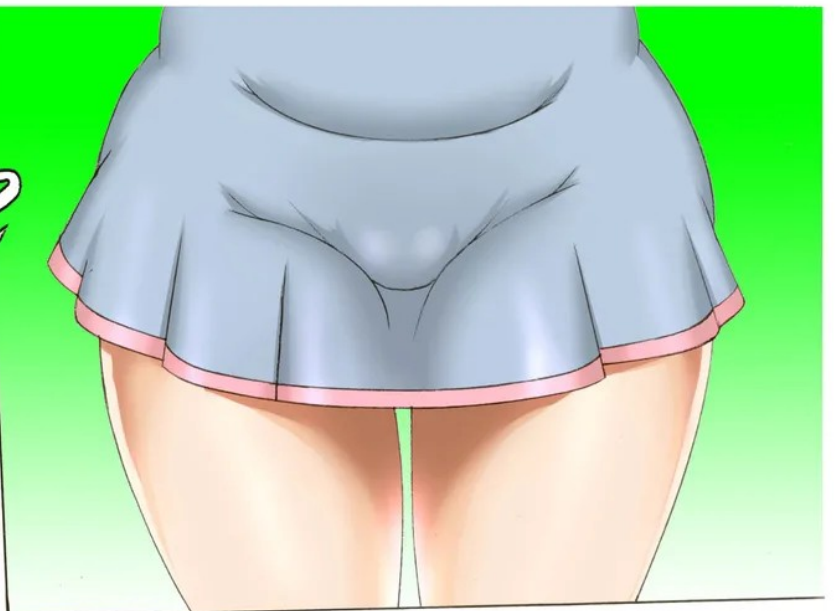
露出調教フアイル


メス豚みいちゃん
SNS単独生配信

後編



奇令クラブ





出会った頃
心配するほど
痩せていた
みいちゃんは

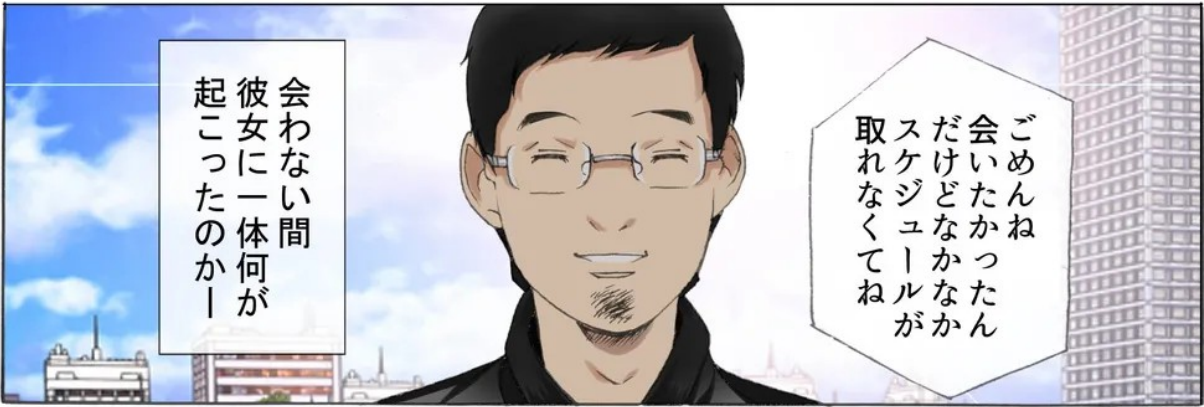
太股、二の腕
尻からお腹周り
明らかに肉付きの
よくなった身体つき

久しぶりの再会で
驚く程ほどその体型を
豹変させていました



それは初めに
感じた直感が
現実になった事を
意味するもの
でもあった

久しぶり



ごめんね
会いたかったん
だけどなかなか
スケジュールが
取れなくてね

会わない間
彼女に一体何が
起こったのかー



えっ…

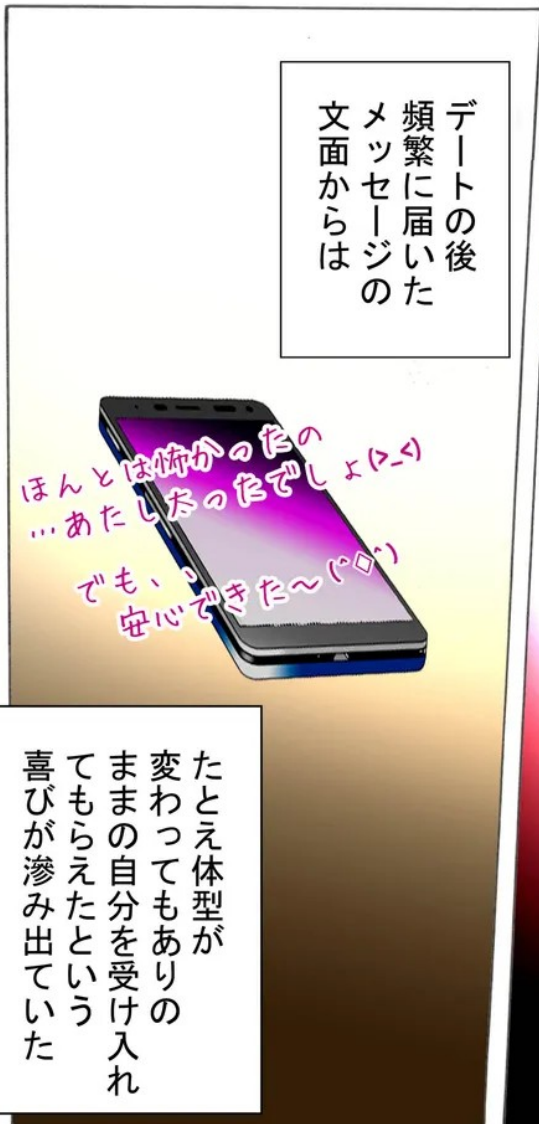


さあ少し
歩こうか



しかしあえて
その事には一切
触れずいつもの
2人の距離感を
大切に対応した

なぜなら
みいちゃんは
とっても繊細で
デリケートな
女の子だから



デートの後
頻繁に届いた
メッセージの
文面からは

たとえ体型が
変わってもありの
ままの自分を受け入れ
てもらえたという
喜びが滲み出ていた



この対応は
2人の信頼関係に
さらに大きな
影響を与えー

やがて
彼女の僕に対する
強い依存度が
産み出したのは

完全なる
支配者への
君臨だった

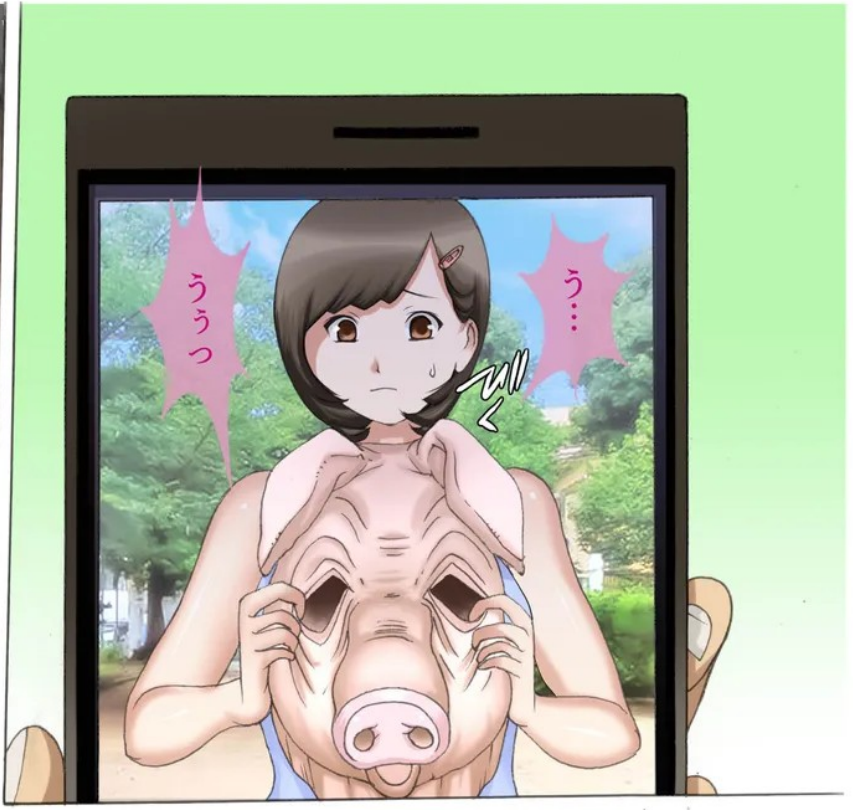
それ無しでは
この世界に自分の
存在意義すら危うい
と思ひ込むほど
圧倒的であり

どんな命令にも
素直に言う事を
きくようになった

—たとえ

たとえどんな
命令であろうとも…





「みいちゃんに
今必要なのはありのままの
自分の気持ちや姿を
晒け出す事なんだ」

「あ…ありのままの
自分…？」

でも…なんか怖いな」

「おじさん、みいちゃんの
力になりたいんだ…
いいかい？これは治療なんだ」

はあ

「そうだよ
みいちゃん心の奥にある
深い闇の扉を解放するため…」

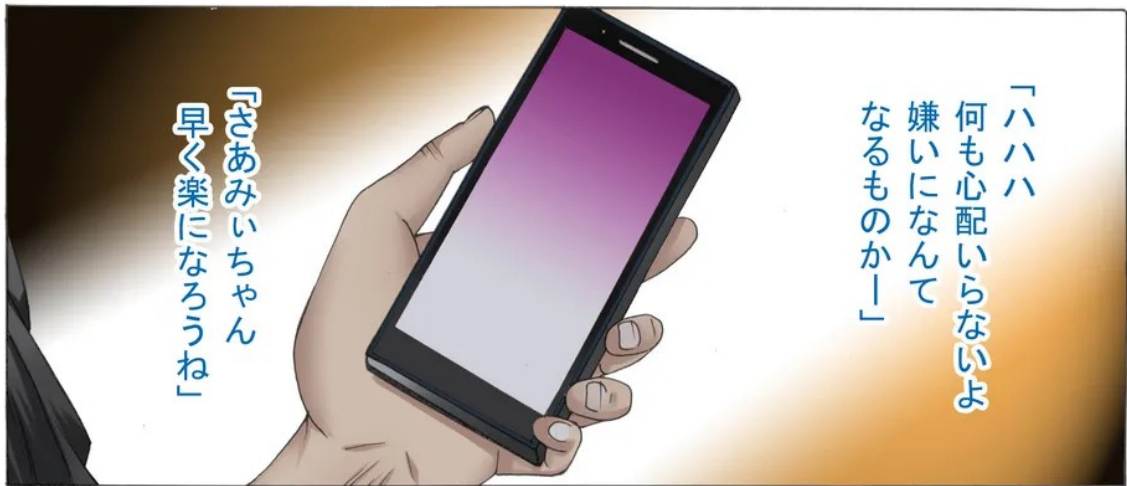
「…治療？」

はあ

はあ

「う…うん
でも…不安…
本当にあたしの事
嫌いにならない？
…本当に？」





「ハハハ
何も心配いららないよ
嫌いになんて
なるものかー」

「さあみいちゃん
早く楽になろうね」



クククッ

ありのままの
醜い姿を――



「おじさんが
見ていてあげるから
安心して」

「みいちゃんの
ありのままの
姿を……」



「それ以上でも
それ以下でもない」



「自分の姿を……」



お…
おじさん？

ハハハ
その被り物
とても似合っ
てるじゃないか

え…



いや…

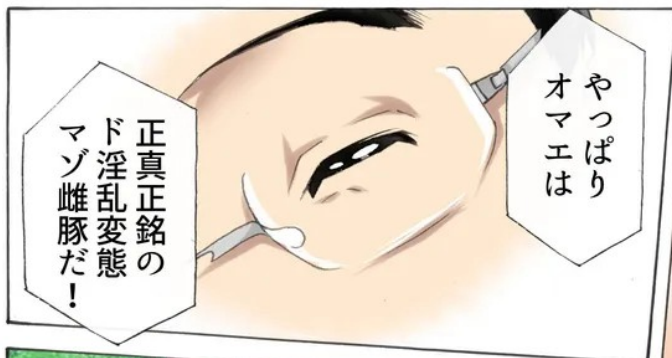
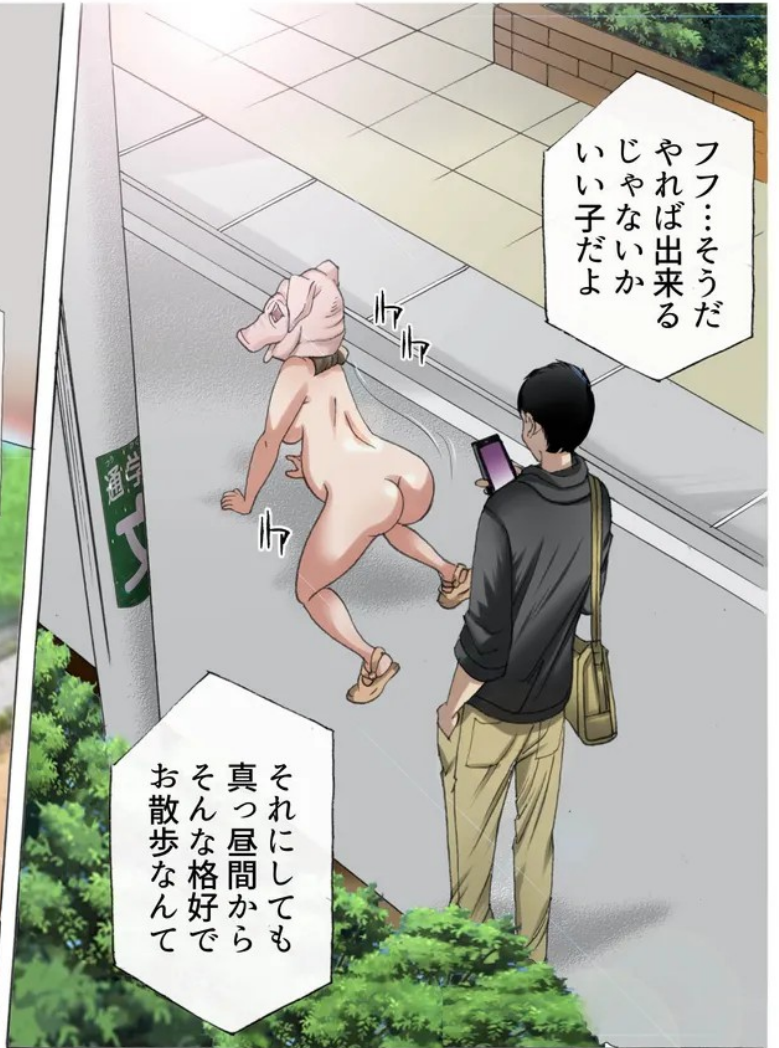
さあ
早速お散歩
しようか
みいちゃん？



ひっ…!?



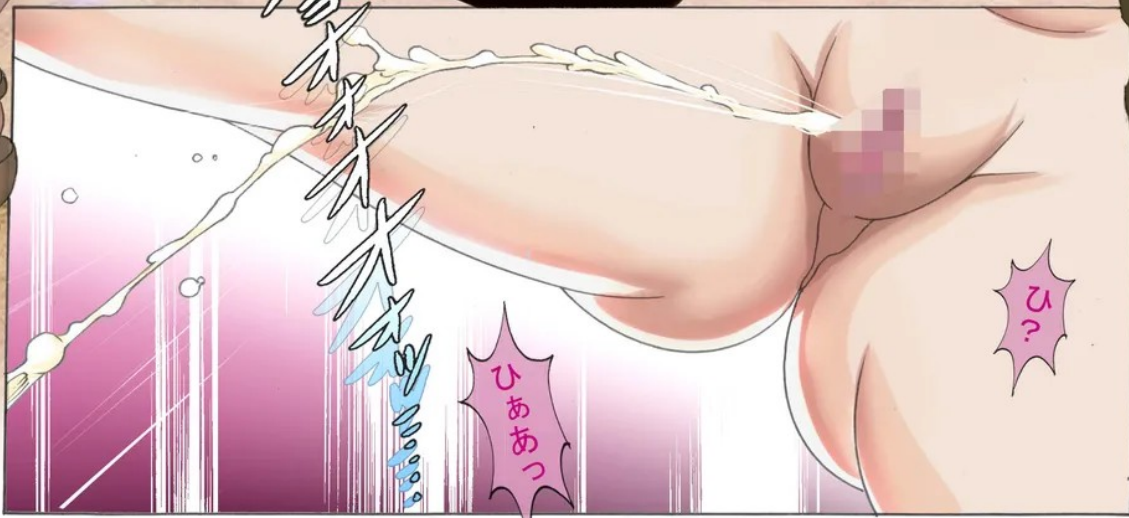
このメス豚め



の…罵られて
バカにされると
アソコを濡らして
快感を覚える

あ…あたしは
醜い雌豚です…

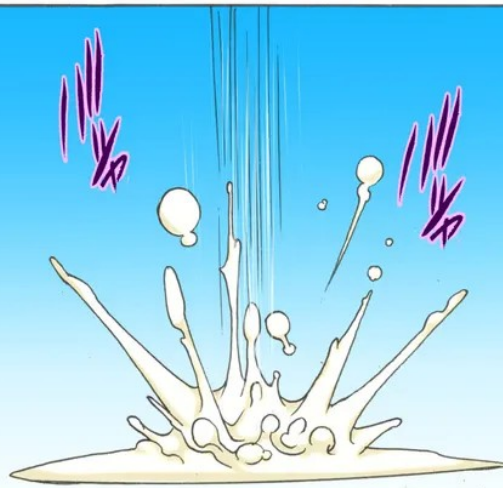
ド淫乱で変態の
露出マゾ女です…!!



ひあぁっ

ひ?

意地悪な言葉を
浴びせると
その場で
たまらず失禁



初めて経験した
痺れるような快感と
絶頂：それは彼女が
マゾの洗礼を受けた
事をも意味する

野外露出
逆痴漢
遠隔調教
SNSでの
公開生放送

身も心も支配
された可愛い
みいちゃんは

自信ないけど…
わ…わかりました
頑張ります。

今日も中継
楽しみにしてるよ

はいご主人様！

飼い主に
捨てられぬよう
一生懸命を
実行し！

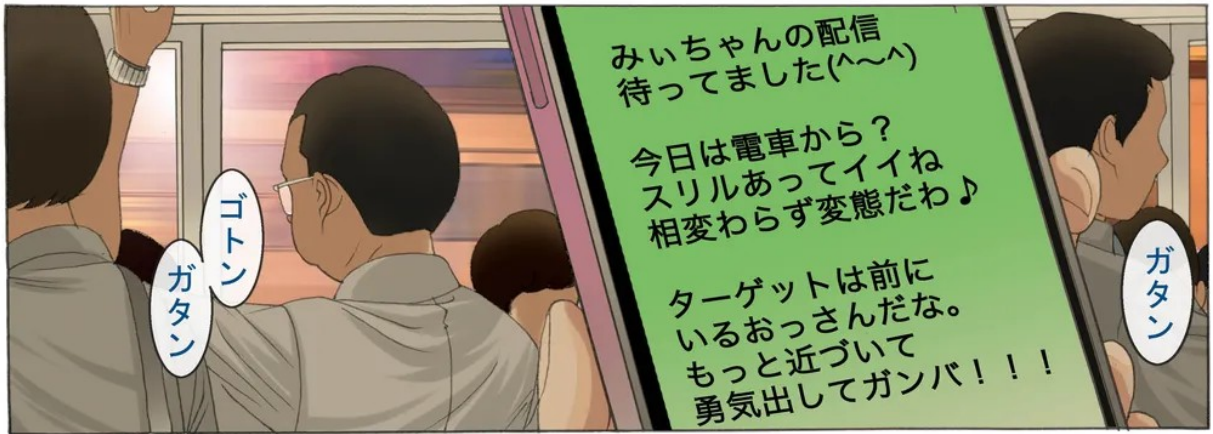
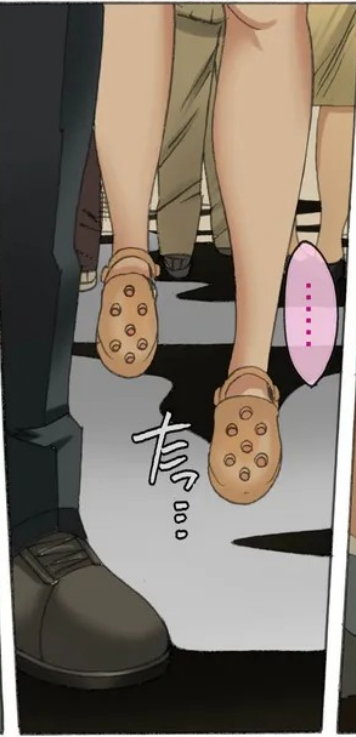
はあはあ

…

はあっ

…はあ

時に常識を
逸脱した命令にも
従うようになる



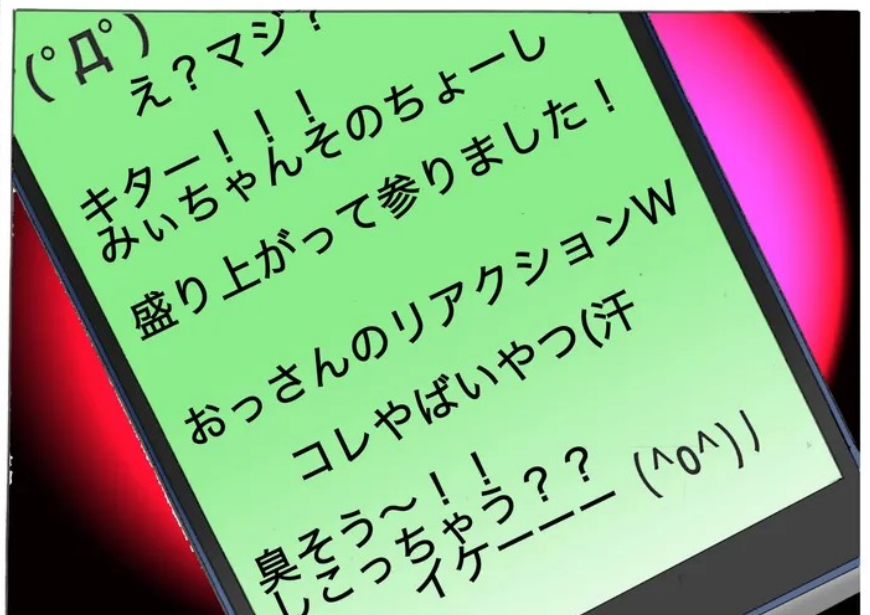
ドド
キキ
ツ

「昨日寝付けなくて
朝氣付いたら
冷蔵庫が空っぽ」

「最近すごい
ストレス強いし
急に不安感に
襲われたりして」

ドドド
キキキ
ツツツ

「またやっちゃった」





…お腹は苦しいのに
もっと食べたい
もっと食べなきゃ…

初見だけこの子
逝っちゃってる子？
<<いろいろ
逝っちゃってるw
そろそろシャブったれ
<<病んでるw

「マヨかけご飯
魚肉ソーセージ
ミニピザ3枚
コーンスープ」



「大福3個にパンケーキ
…それでも止まらなくて
菓子パン4個、板チョコ
クッキー、ポテトチップ」

うおっ
たまんねえ

ザザ
ワワ

出るっ
…くはあ!

うっ

はむむっ

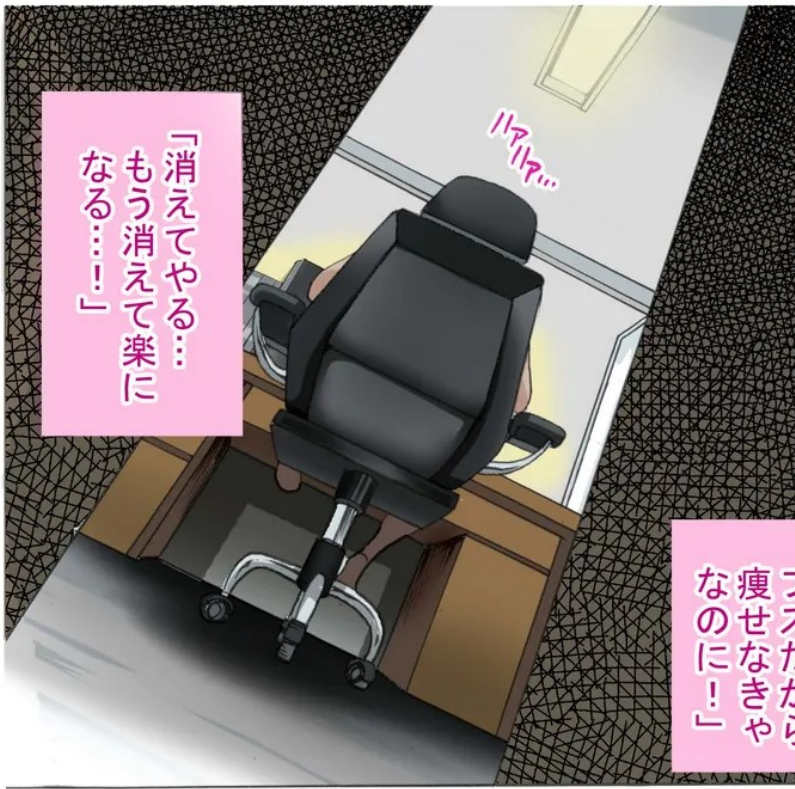
「動けなくなるほど
苦しくなった後
我にかえって呆然
…いつもこう…」

「後で自己嫌悪で
激しく落ち込むの
わかってるのに…
わかってるのに！」

「シニタイ」

あひっ





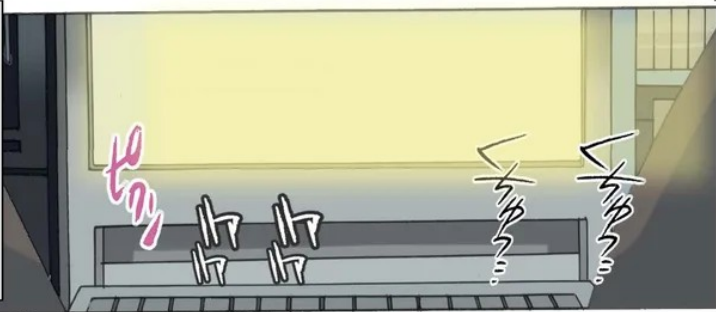
「消えてやる…
もう消えて楽に
なる…!」



「あたし
ブスだから
痩せなきゃ
なのに!」

「あたし
ブスだから
痩せなきゃ
なのに!」

みいちゃんが
投稿していた
発言はとても
病んでいる



この時なぜか
彼女のマゾ性を
予感した



不安、迷い、
容姿に対する恐怖
過食、自暴自棄
破壊からの鬱状態

みいちゃんに
今必要なのは
外見、内面共に
本来の自分自身と
きちんと向き合う
事である!





本当は今も…
観られる快感で
失禁してしまう
変態女なんですっ

今まで隠して
いい子ぶって
ごめんなさいっ

ワハハ
ウケる

キモい
メッセージ
送ってくるし

えっ
あのアカウント
怪しいよ？

ああもつと…
惨めな姿をもつと
観て下さい…はうっ
ブヒッ…ブヒブヒイ

あの動画
かなりヤバイよな
もろ炎上してるし

たっ たっ たっ

「こんな太ったら…
絶対嫌われると思ってた」

「普通に接してくれたの
おじさんが初めてだよ？
なんか…涙出ちゃう」



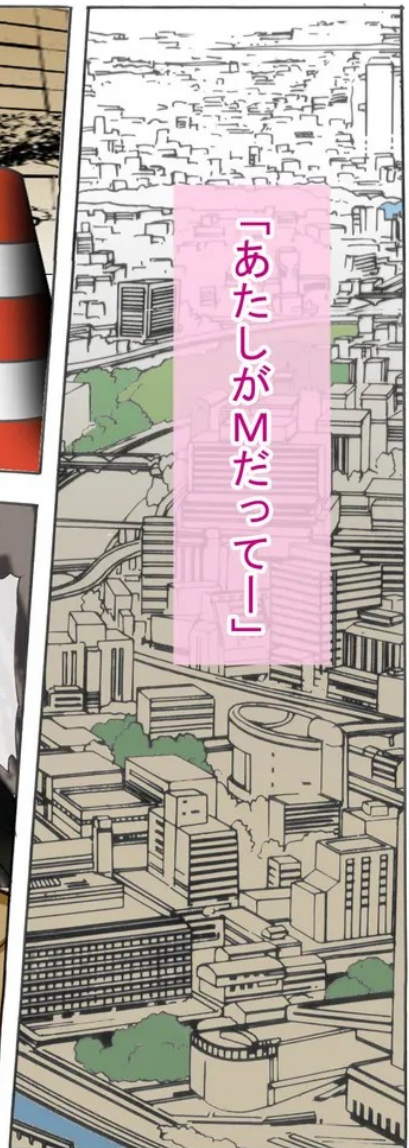
「怖かったけど
言われた通り外で…
シテるとこ撮ったよ」

「だって頑張ったって
誉めてくれるでしょ
…おじさんが
教えてくれたんだ」

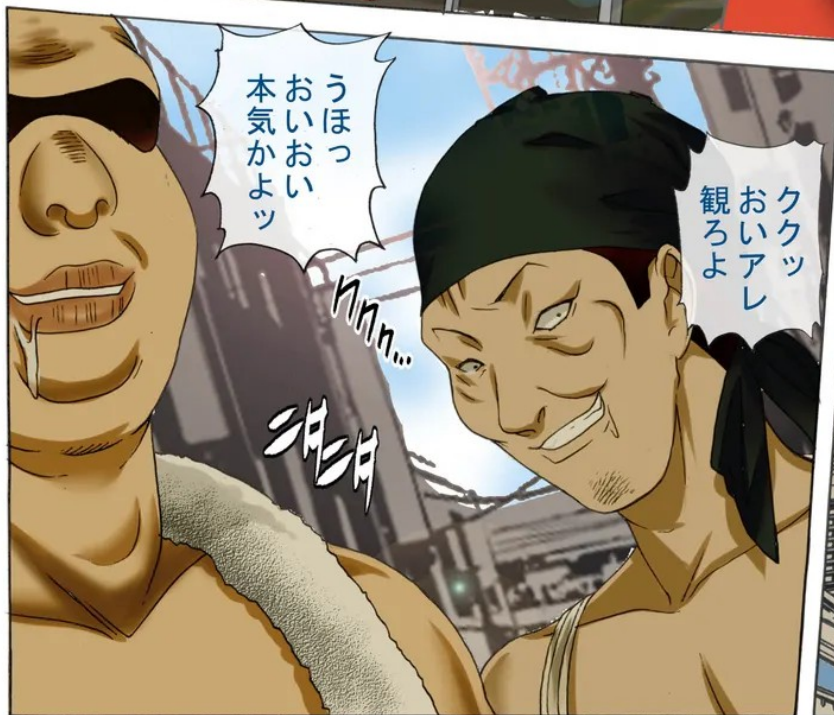


カーン
カーン

カチカチ
カチカチ



「あたしがMだってー」



うほっ
おいおい
本気がよッ

ククッ
おいアレ
観ろよ

Mnn...

カチカチ



お願いします
このスキもの
淫乱肉便器を...

ぶっ
ぶっ
ぶっ

ごめんなさい
でもこの醜い姿が
あたしなんです

どうか皆様の
肉棒で...白くて臭い
精子まみれにして
犯して下さい!



ちようど
タマッて
たんだ!

くああつ
お嬢ちゃん
こつちも
イクぜえッ

あくッ

あゝ熱くて濃いい
あたしも感じて
イツちやいますう
ブヒヒッッッ!

ブヒヒッッッ...

うっ嬉しいっ
もっと...もっと
カケて下さい...

いっぱい精子
中出して...ブヒッ
孕ませて下さい

ブヒヒッッッ

生サイコッ

アッホ

YORIE母

ヤリマン

青森



—それからも
みいちゃんとは
定期的に連絡を取り
調教日記を記録し
続けている



じゃあ
少しづつ脱いで
いってみようか

いいよ
とっても
可愛いよ



なぜなら—



たっ！

現在も活動期と
落ち込む期間を
周期的に繰り返す
彼女だがそれは
とても普通な事だ
と
思っている





「あのね…最近
食べるのが怖くて固形物
口に入れてないんだ」

「でもおかげで少し
痩せたでしょ？
嬉しいからちよっと
続けてみようかなっ
…うふふっ」

もう迷子に
なるんじゃないよ

たとえ悩んでも
自分が帰るべき巣と
そこに待つ飼い主を
みつけたのだから

みいちゃんは
きっとこれからも
僕の可愛い雌豚ペットで
あり続けるだろうー